

A-23 農村における食生活改善指導の研究
(第3報)

島根女短大 ○檀原そえ子
石倉 陽子

1. 人口の流出激しく、食生活への意識低く、主婦の過重労働下にある、農村の食生活改善指導のため、島根県農業地域・経済地帯別の生産状況、経済状況および栄養摂取状況調査を行った。その改善対策として標準献立を立案することにより、食生活改善の意欲を高め効果を挙げたい。

2. a. 既報 I, II 報に引続き、平坦地農村として島根県安来市内 4 カ地区の栄養摂取状況、調理方法および嗜好調査、成人病検診等の詳細な調査を行い

b. 農林省島根統計事務所による県下の所得状況、家計費、生産状況調査を参考にし

c. 各季節毎の献立作成を行った。

3. 上記の立案献立を実施に移すべく、特定地域を撰び、流通機構をも考慮に入れ、普及・拡張するための方法を研究の段階であるのでここに報告する。